

六月三日「ニエ」

(二三)

上下伊那町村長會、並ニ部長縣會議代表議士等成り上下
伊那郡委員會より本日午後五時半、赤穂合署を経り
上伊那郡長、及び赤穂村役場より委員側代表者と會社
側代表者との會見したる、首座話にも、待遠を設けたり
會社側は伊那事務を始め、垣池上外数名の社員出席せり
委員側の會見に對する御意志は現在、等々居り、事、實に
立脚して資格と云ふ事、何等同、は、只双方の誤解
を避くる爲め、兩者の代表者に對し同一場所にて、同時に
個々に會見するに過、り、不、と云ふ意義の下に會見する
事となり、午後八時二十分一同列席、上會社側上對し

委員側より左の如き文書を呈交せられたり
今回の會議は上下伊那兩郡の交通經濟上影響甚大
所甚大なるに依り一日も速に之の根本的解決を求
むべきべからざるものと信ず依り貴會社に之の解
決に對し互讓の精神に基き速に適當の處置を執ら
れんことを望む

大正十五年六月二日 上下伊那郡委員會

伊那電氣鐵道株式會社 御中

依り會社側は誠意ある御斡旋の勞を謝し御趣旨の
ある處は能く諒察致ました何れ協議の上何れの御挨拶
致すべきに依り御諒察ありし尚先程會見の意味に
付ては生垣池上兩氏より申出たる件は誤解の亦りよう
願ふ所と述べ
之れは會見を終る時に午後八時三十分會社側一同
退出せり